

上手なお酒との付き合い方

社会人になると、職場の上司や同僚、取引先などとお酒を飲む機会が増えてきます。お酒の席におけるコミュニケーションは、人間関係を円満にし、仕事を円滑に進めるための有効な手段であるともいわれます。

近年は女性の社会進出に伴い、若い女性が外でお酒を楽しむ機会が増えているようです。これは以前に比べて女性が家に縛られることが少なくなり、また金銭的にも余裕ができたことの影響で、よい傾向であるといえます。しかしお酒が身体に与える影響には注意する必要があります。

お酒の強さには個人差がありますが、一般的に女性は男性よりもアルコールの分解スピードが遅いといわれています。また女性は体脂肪が多く、体の水分量が少ないため、血中アルコール濃度が高くなる傾向があります。この二つの理由から、女性は男性よりも濃度の高いアルコールが体内に長く留まりやすい

ため、酔いやすいだけでなく、肝臓に大きな負担を掛けてしまっています。

また厚生労働省が行った国民健康・栄養調査によると、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は、男性はこの数年で変化はありませんが、女性は年々増加しているようです。適量のお酒を楽しむことでストレスを発散することはできますが、過度の飲酒は健康に良くないため、避けるべきでしょう。

最近では女性の好みに合ったお酒や、女性だけでも入りやすいおしゃれなお店が増えてきました。そんな女性とお酒の関わりが増えてきた今だからこそ、上手なお酒との付き合い方を身に付けることが重要です。お酒を適度に楽しみ、仕事に活かすことのできる女性が増えること、これもまた女性が活躍できる社会に一步近づくといいことなのではないでしょうか。

〈他人事じゃない!? 怖~いトラブル〉

消費生活のお話

まちづくり推進課広報広聴係(内線185)

ほんとに儲かるの？

「ネットで簡単な作業をするだけで月収30万円!」

インターネット上には、タイトルにあるような「簡単に高収入が得られる方法」を販売するという内容の広告が溢れています。近年、このような情報商材を購入し、トラブルになる事例が増加しています。

具体的には、比較的低額な情報商材を購入後、業者から電話で「収入を得るための別の契約が必要」だと勧誘され、高額契約をしてしまう事例や、「絶対儲かります。儲からなければ返金保証があります」といって、そのノウハウ習得のためのソフトを含んだ高額な契約をさせるなどの事例があります。

実際は、契約前の説明と違って作業が簡単ではない場合や、思ったように儲からないことがあり、トラブルの原因となっています。業者の話を鵜のみにして高額契約をするのはリスクが高いので、絶対に避けましょう。ビジネスの仕組みや仕事の内容をしっかりと理解し、それが「本当に儲かるのか」第三者の意見を聞くなどして、冷静に判断しましょう。

少しでも不安に思ったなら消費生活相談窓口にご相談ください。

消費生活相談窓口

日時 月~金曜日 午前9時~午後4時 (予約優先)

場所 市役所1階 広報広聴係

※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

